

ノバルティス、売上高と利益率を大きく伸ばすとともに研究開発面での重要なマイルストーンを達成。通期業績予想を上方修正

May 12, 2023

プレスリリース

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社

この資料は、ノバルティススイス・バーゼルが2023年4月25日現地時間に発表したものを日本語に翻訳要約したもので、参考資料として提供するものです。資料の内容および解釈については、英語が優先されます。英語版は、<https://www.novartis.com>をご参照下さい。

- 2023年第1四半期の売上高は8%増実質ベース¹、米ドルベース3%増、コア営業利益は15%増実質ベース、米ドルベース8%増)
 - イノベティブメディスンIMの売上高は7%増実質ベース、米ドルベース3%増となり、コア営業利益は18%増実質ベース、米ドルベース11%増)
 - IMのコア売上高営業利益率は、売上高の伸びと生産性向上プログラムにより38.7% (実質ベース360bps増)
 - 成長は、エンレスト、Pluvicto、ケシンプタ、Kisqali、セムブリックスの力強い業績に牽引される
 - サンドの売上高は8%増実質ベース、米ドルベース4%増となり、コア売上高営業利益率は3%増実質ベース、米ドルベース2%減)
- 営業利益は9%増実質ベース、米ドルベース0%) となり、主に売上高の増加が寄与
- 純利益は14%増実質ベース、米ドルベース3%増) となり、主に営業利益の拡大と受取利息の増加が寄与
- コアEPSは25%増実質ベース、米ドルベース17%増の1.71米ドル となり、主に営業利益の拡大と発行済み株式数の減少が寄与
- フリーキャッシュフロー²は27億米ドル米ドルベース95%増となり、主に非現金項目調整後の営業利益の増加と運転資本の改善が寄与
- 2023年第1四半期のイノベーション面での主なマイルストーン：
 - Kisqali - 第 相NATALEE試験の中間解析において、乳がん患者の術後補助療法に関する主要評価項目iQFS：無浸潤疾患生存期間を達成
 - コセンティクス - 中等症から重症の化膿性汗腺炎HS適応に関する主要試験において、治療開始から52週間の肯定的な結果が得られる
 - エンレスト - 小児の心不全患者に対する適応に関して欧州医薬品委員会QHMPから承認勧告を得る。承認された場合、申請データ保護期間RDPが2026年11月まで延長される

- Pluvicto -
米国食品医薬品局FDAは4月、Millburnの施設を Pluvictoの商業生産施設として承認
- 第1四半期の好業績を受け、2023年通期業績予想を上方修正³
 - ノバルティス
グループの売上高は、一桁台半ばの成長率を予想（桁台前半から半ばの成長率から上方修正）
 - ノバルティス
グループのコア営業利益は、一桁台後半の成長率を予想（桁台半ばの成長率から上方修正）

2023年4月25日、スイス・バーゼル発 ノバルティスCEOのヴァス・ナラシンハンは、2023年第1四半期の業績について、次のようにコメントしています。

「ノバルティスは、エンレスト、 Kisqali、ケシンプタを中心とした上市済みの成長ブランドに牽引された力強い成長とともに、2023年のスタートを切りました。Pluvicto およびセムブリックスの上市は、引き続き力強い成長軌道を描いており、 Leqvio の上市も着実に進んでいます。私たちは、5つのコア疾患領域における付加価値の高い医薬品の研究開発に優先的に取り組むことで、研究開発活動の生産性向上を推進しています。パイプラインの勢いは、 Kisqali の早期乳がん適応に関する第 相NATALEE試験の肯定的な結果に代表されるように、ノバルティスの成長への自信を強める状況にあります。さらに、iptacopanの複数の適応、 Pluvicto の早期治療薬としての適応に関する試験結果も期待されます。第1四半期の好調と成長が見込まれる製品およびパイプラインに関する自信を背景に、ノバルティスは、2023年通期業績予想を上方修正しました。」

主要数値¹

第1四半期(3月)

	2023年 第1四半期 百万米ドル	2023年 第1四半期 円	2022年 第1四半期 百万米ドル	前年同期比%) 米ドルベース	前年同期比%) 実質ベース
売上高	12 953		12 531	3	8
営業利益	2 856		2 852	0	9
純利益	2 294		2 219	3	14
1株当たり 純利益(PS)	1.09		1.00	9	20
フリーキャッシュ ユ フロー ² コアベース	2 720		1 392	95	
営業利益	4 413		4 083	8	15
純利益	3 614		3 251	11	18
1株当たり 純利益(PS)	1.71		1.46	17	25

1. 実質ベースの数値、コアベースの業績ならびにフリーキャッシュフローは、国際会計基準(IFRS)に準拠していません。IFRSに準拠していない数値の説明は、要約版業績報告書英文オリジナル版の35ページに記載されています。本リリースに掲載される成長率は、特に記載される場合を除き、すべて前年同期に対するものです。
2. ノバルティスは、2023年1月1日付でフリーキャッシュフローの定義を見直し、有形固定資産の購入費を差し引いた営業活動からのキャッシュフローの純額をフリーキャッシュフローと定義しています。前年同期のフリーキャッシュフローの数値は、比較を可能とするために新たなフリーキャッシュフローの定義に合わせて修正しています。要約版業績報告書英文オリジナル版の35ページをご覧ください。
3. 業績予想の前提条件に関する詳細は、6ページ英文オリジナル版プレスリリースをご覧ください。

免責事項

本リリースには、現時点における将来の予想と期待が含まれています。したがって、その内容に関して、また、将来の結果については、不確実な要素や予見できないリスクなどにより、現在の予想と異なる場合があることをご了承ください。なお、詳細につきましては、ノバルティスが米国証券取引委員会に届けておりますForm20-Fをご参照ください。

ノバルティスについて

ノバルティスは、より充実したすこやかな毎日のために、これからの医薬の未来を描いています。私たちは、医薬品のグローバルリーディングカンパニーとして、革新的な科学とデジタルテクノロジーを駆使し、医療ニーズの高い領域で変革をもたらす治療法の開発を行っており、新薬開発のために、常に世界トップクラスの研究開発費を投資しています。ノバルティスの製品は、世界中の8億人以上の患者さんに届けられています。また、私たちは、ノバルティスの最新の治療法に多くの方がアクセスできるように革新的な方法を追求しています。約10万3千人の社員が世界中のノバルティスで働いており、その国籍は140カ国以上におよびます。詳細はホームページをご覧ください。
<https://www.novartis.com>

以上

プレスリリース全文はPDFファイルをご参照下さい。(PDF 571KB)

Source URL: <https://www.novartis.com/jp-ja/news/media-releases/prkk20230512>

List of links present in page

- <https://www.novartis.com/jp-ja/jp-ja/news/media-releases/prkk20230512>

- <https://www.novartis.com>
- <https://www.novartis.com/jp-ja/jp-ja/sites/novartisjp/files/pr20230512.pdf>